

職員数:5名(実施時)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		広いスペースを確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の入口と、トイレの入り口に段差がある。スロープがほしい。 ・訓練室内に柱があり、死角となってしまう場所がある。 ・視覚から情報が入るよう、掲示を工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃、消毒を行っている。 ・利用者の年齢や発達に応じたレイアウトを心掛けている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		保護者評価やアンケートを実施し、改善につなげている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	ホームページ上で公開しているが、会報は無い。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	第三者評価は行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用時のみでなく、時間を見つけて行っている。 ・不安な点はその都度質問し、研修に繋げることで解決できるようにしている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		契約時、モニタリング時にアセスメントをとり、作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		5	標準化されたアセスメントツールは使用していない。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援、地域支援の項目を設定していない。 ・ニーズを基に計画書を作成し、支援している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		目標達成に向けて、何をしたら良いかを考え、支援している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況を全員で共有した後、担当者がプログラムを決めている。 ・毎朝のミーティング時に話し合っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・支援記録を見て、支援の継続を意識しながら、全く同じプログラムにならないよう、工夫している。 ・グループ支援を取り入れたり、イベント等を行い、固定化しないように努めている。 ・利用者のその日の調子に合わせて、色々なバリエーションを考えている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	5		一度の利用で、個別と集団の両方を体験できるようにしている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		毎朝のミーティングで、その日の内容を細かく話し合っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いた点、気になった点は共有している。 ・支援終了後に行えず、翌日になってしまうことがある。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		支援後すぐに記録をとり、次回につなげている。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		必ず行っているが、お約束していても、なかなかお会いできず困ることがある。ZoomやLINEビデオ通話でのモニタリングも出来ると、お知らせし始めたところ。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		児発管が参加しているが、直接支援に関わる児童指導員も参加すると尚良いと考えている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	管理者にまかせているため、わからない。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在、医療的ケアが必要な利用者はいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在、医療的ケアが必要な利用者はいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	・なかなか連携がとれず、難しさを感じている。 ・引き継ぎ情報があれば、担任の先生に書いて頂いている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		・何か特別な事があった場合には共有している。 ・転出時など、事業所での姿や配慮すべき点など、保護者が希望されれば書類を作成している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	・相談支援を利用されている利用者に関しての連携となっており、事業所とセンターとしての関係が薄い。 ・センターからの案内などがあると嬉しい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	・機会があれば交流したい。 ・現在、特にそういった機会は設けていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	管理者が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・支援終了後に毎回時間を設け、伝えあうことができている。 ・モニタリング時にとったアセスメントの内容を共有できている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	3	2	家庭でできる運動や支援方法を、支援終了後や、相談を受けた都度提案している。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		契約時に話をしている。運営規程等は、見える所に掲示してある。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	・支援後の会話の中で、相談を受けることがあり、その内容を基に必要な支援を行っている。 ・相談を受けた場合は、その都度時間を設け、一緒に考えている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	・同じ悩みを抱えた保護者同士で話し合う場がほしいとお声を多く頂いている。今後計画していきたい。 ・保護者会は無いが、保護者間でコミュニケーションをとって頂ける環境設定になっている。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		・別室や事業所外に案内するなどし、相談しやすい環境に整えている。 ・相談内容はすぐに全員で共有し、適切な対応を考えている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	・会報は無いが、お知らせボードやLINEを通じて情報発信している。 ・お知らせしたい事がある都度、書面にてお知らせしている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		・鍵付きの棚に保管し、必ず施錠している。 ・個別ファイルに綴じ、事業所外には持ち出さないようにしている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		絵カードなどを使用している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	・保護者へのマニュアルの周知ができていない。 ・マニュアルがあり、訓練も実施している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	・避難訓練は行ったが、その日時に利用した方だけの参加であり、全員には実施できない難しさがある。 ・救出訓練は行っていない。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		契約時に、利用者についての詳細をご記入いただき、確認を行っている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			食事類の提供は行っていない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		今年度は実施できなかったが、4月に実施予定。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		契約時に説明をし、計画書にも記載している。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。